



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL https://www.misumi.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)大野 龍隆

問合せ先責任者 (役職名)CFO・常務執行役員 兼

ファイナンスプラットフォーム 代表執行役員

(氏名)高波 徹

TEL 03-5805-7401

四半期報告書提出予定日 2023年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	281,995	2.9	38,306	△8.6	39,208	△6.7	28,641	△4.2
2022年3月期第3四半期	274,155	22.9	41,898	139.0	42,035	140.8	29,903	145.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 36,121百万円(0.4%) 2022年3月期第3四半期 35,967百万円(174.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	100.71	100.42
2022年3月期第3四半期	105.23	104.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	366,994	307,407	83.0
2022年3月期	347,390	279,959	79.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 304,442百万円 2022年3月期 277,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	18.33	—	14.71	33.04
2023年3月期	—	17.80	—		
2023年3月期(予想)				14.29	32.09

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	377,000	3.0	49,000	△6.1	50,000	△4.8	36,500	△2.8	128.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	284,609,097株	2022年3月期	284,452,897株
2023年3月期3Q	130,070株	2022年3月期	129,896株
2023年3月期3Q	284,390,000株	2022年3月期3Q	284,169,270株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染による影響が継続している中、グローバルで景気後退の傾向が強まり、自動化関連の設備投資に慎重さが見られました。中国では期初のロックダウンやその後の感染急拡大などにより、需要低迷の状況が続きました。中国を除く海外地域でも景気減速やインフレなどの影響を受け、需要が次第に減速しました。一方、日本においては期の後半から自動車関連を中心に持ち直しの兆しが見えはじめたものの、本格的な需要回復には至りませんでした。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、物流、製造の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用し、顧客の需要を的確に捉えることに尽力しましたが、中国や日本を中心にグローバルで設備投資需要が低迷した影響を強く受けました。

この結果、需要減速の影響を受けましたが、為替効果もあったため、連結売上高は281,995百万円(前年同期比2.9%増)となりました。利益面につきましては、売上数量減および新基幹システム導入に関わる費用の増加により、営業利益は38,306百万円(前年同期比8.6%減)、経常利益は39,208百万円(前年同期比6.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は28,641百万円(前年同期比4.2%減)となりました。

・報告セグメントの業績

①FA事業

FA事業は、中国や日本において需要が低調に推移したものの、他地域では成長が継続し、売上高は91,788百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は17,294百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

②金型部品事業

金型部品事業は、グローバルで自動車関連の設備投資や工場稼働の低下により総じて弱く推移し、売上高は59,936百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は7,022百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、MRO(消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。中国や日本を中心に工場稼働の低下および上期まで続いた販売中止などの影響に加え、一部商品の供給困難も本格的に解消されない中、売上高は130,270百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は13,989百万円(前年同期比11.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ19,603百万円（+5.6%）増加し、366,994百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金、商品及び製品の増加により流動資産が20,993百万円（+8.3%）増加した一方で、有形固定資産が431百万円（△0.9%）減少したこと、無形固定資産が808百万円（△2.3%）減少したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ7,843百万円（△11.6%）減少し、59,586百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等及び賞与引当金の減少により流動負債が8,209百万円（△15.7%）減少した一方で、固定負債が366百万円（+2.4%）増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ27,447百万円（+9.8%）増加し、307,407百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加により株主資本が19,771百万円（+7.7%）増加したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が7,446百万円（+39.0%）増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の79.8%から83.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ597百万円減少し、100,846百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、20,443百万円の純収入となりました（前年同期は42,663百万円の純収入）。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が39,073百万円、減価償却費が12,344百万円、賞与引当金の減少額が2,765百万円、棚卸資産の増加額が10,664百万円、未払金の減少額が1,718百万円、法人税等の支払額が13,897百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、14,528百万円の純支出となりました（前年同期は14,634百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が8,529百万円、定期預金の預入による支出が14,145百万円、定期預金の払戻による収入が8,445百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10,722百万円の純支出となりました（前年同期は9,142百万円の純支出）。この主な内訳は、配当金の支払額が9,244百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間においては、グローバルで景気後退の傾向が強まり、自動化関連の設備投資に慎重さが見られたため、業績の進捗および直近の需要動向を勘案した上で、通期連結業績予想を下記のとおり下方修正いたします。

なお、今後業績に影響を及ぼす重要な事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

[2023年3月期 通期（2022年4月1日～2023年3月31日）連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	377,000	49,000	50,000	36,500	128.30
前回発表予想	403,500	57,300	57,600	42,000	147.72

配当予想につきましては、本日公表いたしました「連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	108,895	114,018
受取手形及び売掛金	76,819	77,333
商品及び製品	50,593	59,513
仕掛品	2,823	4,454
原材料及び貯蔵品	8,324	10,211
その他	5,950	8,889
貸倒引当金	△282	△303
流動資産合計	253,123	274,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,815	13,546
機械装置及び運搬具（純額）	16,272	15,603
土地	3,876	3,897
その他（純額）	12,555	13,041
有形固定資産合計	46,520	46,089
無形固定資産		
ソフトウェア	28,527	27,839
その他	7,192	7,072
無形固定資産合計	35,719	34,911
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
その他	12,375	12,231
貸倒引当金	△355	△361
投資その他の資産合計	12,026	11,876
固定資産合計	94,266	92,877
資産合計	347,390	366,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,617	19,949
未払金	9,208	7,674
未払法人税等	7,154	3,851
賞与引当金	4,819	2,169
役員賞与引当金	250	39
その他	9,361	10,515
流動負債合計	52,410	44,200
固定負債		
退職給付に係る負債	6,872	7,086
その他	8,146	8,299
固定負債合計	15,019	15,386
負債合計	67,430	59,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,664	13,852
資本剰余金	24,020	24,207
利益剰余金	220,519	239,916
自己株式	△79	△80
株主資本合計	258,125	277,896
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	36	—
為替換算調整勘定	19,063	26,542
退職給付に係る調整累計額	△0	3
その他の包括利益累計額合計	19,100	26,546
新株予約権	1,937	2,034
非支配株主持分	797	929
純資産合計	279,959	307,407
負債純資産合計	347,390	366,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	274,155	281,995
売上原価	148,780	152,071
売上総利益	125,375	129,924
販売費及び一般管理費	83,476	91,618
営業利益	41,898	38,306
営業外収益		
受取利息	377	840
補助金収入	8	386
雑収入	276	324
営業外収益合計	662	1,552
営業外費用		
支払利息	63	122
為替差損	346	361
雑損失	115	166
営業外費用合計	526	649
経常利益	42,035	39,208
特別損失		
減損損失	421	44
新型コロナウイルス感染症による損失	703	91
特別損失合計	1,124	135
税金等調整前四半期純利益	40,910	39,073
法人税等	10,952	10,323
四半期純利益	29,958	28,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	108
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,903	28,641

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	29,958	28,750
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	35	△36
為替換算調整勘定	5,950	7,390
退職給付に係る調整額	15	4
持分法適用会社に対する持分相当額	6	12
その他の包括利益合計	6,008	7,371
四半期包括利益	35,967	36,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,891	36,088
非支配株主に係る四半期包括利益	75	33

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,910	39,073
減価償却費	11,479	12,344
減損損失	421	44
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	275	197
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△441	△2,765
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6	△210
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△35	8
受取利息及び受取配当金	△383	△847
支払利息	63	122
株式報酬費用	438	471
為替差損益 (△は益)	△19	△196
持分法による投資損益 (△は益)	△27	△32
新型コロナウイルス感染症による損失	703	91
売上債権の増減額 (△は増加)	1,003	△61
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,352	△10,664
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△205	△281
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,235	△1,949
未払金の増減額 (△は減少)	△27	△1,718
その他の資産の増減額 (△は増加)	△235	△210
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,014	264
小計	51,339	33,679
利息及び配当金の受取額	285	836
利息の支払額	△63	△88
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△676	△85
法人税等の還付額	276	0
法人税等の支払額	△8,497	△13,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,663	20,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△12,662	△8,529
固定資産の売却による収入	62	72
定期預金の預入による支出	△7,105	△14,145
定期預金の払戻による収入	5,240	8,445
敷金及び保証金の差入による支出	△1,144	△807
敷金及び保証金の回収による収入	974	427
その他	0	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,634	△14,528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	16	0
配当金の支払額	△7,817	△9,244
非支配株主からの払込みによる収入	—	34
リース債務の返済による支出	△1,344	△1,511
その他	2	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,142	△10,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,671	4,210
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,557	△597
現金及び現金同等物の期首残高	71,964	101,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	93,522	100,846

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、株式会社D Tダイナミクスを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(米国会計基準A S U第2016-02「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首よりA S U第2016-02「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債として認識することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

その結果、当該会計基準の適用に伴い、有形固定資産の「その他(純額)」が837百万円、流動負債の「その他」が211百万円、固定負債の「その他」が917百万円増加しております。

なお、当会計基準の適用が当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FA事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	88,962	56,224	128,969	274,155	—	274,155
外部顧客への売上高	88,962	56,224	128,969	274,155	—	274,155
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	88,962	56,224	128,969	274,155	—	274,155
セグメント利益	18,542	7,580	15,776	41,898	—	41,898

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FA事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	91,788	59,936	130,270	281,995	—	281,995
外部顧客への売上高	91,788	59,936	130,270	281,995	—	281,995
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	91,788	59,936	130,270	281,995	—	281,995
セグメント利益	17,294	7,022	13,989	38,306	—	38,306

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(補足情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
131,442	56,938	40,411	24,711	15,410	5,240	274,155

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,485	9,903	6,011	4,537	9,317	45,255

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
128,501	54,652	43,037	32,013	17,363	6,426	281,995

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
14,634	10,621	6,186	6,369	8,277	46,089